

講師を迎えて進路講話

4月27日（木）に2名の講師を招いて「進路講話」が行われました。当日は2、3年生が就職希望者と進学希望者に分かれ、それぞれの進路実現のために何が必要なのかを学びました。進学は大学ジャーナリストの石渡嶺司氏、就職は特定非営利活動法人青森ファイナンシャルアカデミー代表理事である菅原伊佐雄氏からお話をいただきました。生徒は講師の先生がたの語り口に引き込まれ、みな身を乗り出して話を聴いていました。

参加した須藤幸翼くん（3年）は「進学者対象のガイダンスを受け、自分の進路についてより深く考えることができました。これから進路実現にむけて、本気で勉強を頑張っていきたいです。」鈴木健太くん（3年）は「就職希望コースでは、面接試験に合わせた社会人としてのマナーや挨拶の仕方を学びました。今回学んだことを実際の試験で生かしたいと思います。」と感想を話しました。

